

1997
10月号

◇
343

広報

力斗ち

KOHO
KAWACHI



食の秋到来!
秋の食の到来!

第三セクター方式により

株式会社 ふるさとかわち 発足

河内産コシヒカリの ブランド化を目指し

町の農家数は、この十年の間に四百戸以上減っています。しかし、それでも町の基幹産業は、農業であることに変わりありません。

その農業―米づくりは、従事者の減少はもちろん従事者の平均年齢の高齢化、また、米の価格の下落傾向などで非常に厳しい状況にあります。このような中で米は、新食糧法施行後ますます産地間競争が厳しくなってきたおり、市場では、その品質や価格に大きな格差が生じています。

昨年、町が購入した食味計で、河内産コシヒカリと有名産地のコシヒカリを測定比較したところ、食味の値で見劣りはしませんでした。また、今年三月の横浜駅と五月の東京駅で行った「河内特産フェア」でも、一般消費者から河内町のお米は大変おいしいと好評を得ました。

米の生産者と出荷取り扱い業者、稲敷農協、それに町が出資した、第三セクター方式による米の集荷と販売をする会社「株式会社 ふるさとかわち」が発足しました。株主十五人（法人を含む）、資本金二千万円で創立された会社は「おかずのいらないかわちのお米」のブランド化を目指し、生産者から高値で買い受け消費者により良いものを提供するという販売戦略を展開、農家の所得向上に努めていきます。



株式会社 ふるさとかわち

〒300-1312 茨城県稲敷郡河内町長竿188番地
TEL 0297-60-4158 FAX 0297-60-4159

茨城・河

「おかずのいらないかわちのお米」好評発売中

▶ 新たに作成したPR用のポスター

このように、河内産コシヒカリは、品質の面で有名産地米に引けをとらないにもかかわらず、消費市場での評価や価格の面で大きく差をつけられているのが現状です。こうしたことから、河内産コシヒカリ「おかずのいらないかわちのお米」のブランド化を目指し、農家の安定収入の確保、さらには町の活性化につなげようと「株式会社 ふるさとかわち」は創立されました。

◀ 好評の特産フェアは、十月二十八日から三十一日まで総武線・新小岩駅、十一月十日から十五日まで京浜東北線・桜木町駅で行います

大手問屋への 売り込みも計画

「株式会社 ふるさとかわち」は

自治体である町Ⅱ第一セクターと、米の生産者や出荷取り扱い業者である民間Ⅱ第二セクターが共同出資した第三セクターにより運営されます。会社の創立総会は、九月十日に行

われました。創立に際して発行した株式の総数は四百株、一株の価格は五万円です。資本金二千万円でスタートしたことになります。そして、四百株の株式を、町はじめ十五人（法人を含む）が引き受けました。そのうち、町が所有する株式の数は二百六十株、残りの百四十株を十四人が十株ずつ所有します。

総会での取締役の選任、続いて行われた取締役会で、会社の代表取締役社長に野高貴雄氏が、代表取締役専務に田仲茂明氏が就任しました。

会社は、稲敷農協長竿支店倉庫内に事務所を設け、生産者から食味値七十七点以上のコシヒカリを買い受け、ブランド米「おかずのいらないかわちのお米」として消費者に販売

するという活動を展開していきます。なお、営業方針としては個客への販売のほか、小売り店や大手の問屋への売り込みも計画しています。

米を買い入れる 条件は

会社が買い入れる米は、食味計による食味値七十七以上のコシヒカリとし、水分は一四・五から一五・〇パーセントを目安としライスグレーダーの網目は一・八五ミリのものを使用します。米を入れる袋は、会社指定のものを買い、米は一袋当たり三十一キロ詰め（風袋込み）とします。

このように生産された米でも、だれもが会社に出荷できるわけではなく、条件が二点あります。一点目は、河内町ブランド米推進部会に加入していることで、加入できるのは生産調整達成者に限られます。二点目は、出荷の権利取得として農家一戸につき一万円を会社に入納し、会社の生産部会へ加入しなければなりません。この加入金は会社の運営費に充てられますが、農家が生産部会を脱会す

る場合には返還されます。会社は、農家からの出荷希望数量を取りまとめて調整し、農家に対して出荷限度数量を通知します。今年、会社が買い入れた米の値段は、シルバー（食味値七十七から八十七）が一俵当たり一万九千五百円、ゴールド（食味値八十八以上）が一俵当たり二万五千円でした。ブランド米「おかずのいらないかわちのお米」のパッケージ



た。なお、「おかずのいらないかわちのお米」を中心とした特産フェアやその他のほかの販売促進のためのPR事業は、今後も町が行っていきます。

「株式会社 ふるさとかわち」

TEL 60-4158

FAX 60-4159



最高の1週間

佐久間 学さん

金江津中学校三年



長旅を終え、ロンドンのヒースロー空港へ到着しました。空港内も空港を出た後も、視界に入る初めての風景に感激しました。それを見つめている僕の顔をバスの窓ガラスで見る

と、なぜか自然に、**「にやけた顔」**になっていました。「目的は見学だぞ」と思い、半分開いた口をしめました。バスはホテルへ向かい、六時三十分ごろに到着しました。

その時刻はすでに夕方なのに、日が沈まないことにも驚きました。まだ明るい夜の八時ごろ、ホテルのレストランで、ロンドンでの初めての夕食を食べました。フォークとナイフを扱うのになかなか慣れず、浜田さんのアドバイスには欠かさず耳を傾けました。食事も終わり、浜田さんから「ヨーロッパはチップの世界だ」という話がありました。それにはとても驚きました。

翌日は、朝からドキドキしています。

した。枕の下にチップを置くと、小走りでロビーへ向かいました。ロビーには、一日一緒に過ごすロンドンの中学生が集まっていた。中学校で少しは英語を習っているんだと思い、ヒースロー空港へ向かうバスに乗り込みました。

バスの中では、日本人とイギリス人が隣同士で座ることになりました。僕は、女の子と一緒に座りました。しかし、実際思いどおりには話せないうままヒースロー空港に着いてしまいました。空港にはライト兄弟の像があり、大きさは成田空港よりも大きく、日本では見られない飛行機もありました。

見学も終わり、あつという間に明るい夜です。イギリスの友達との思い出に懇親会を開き、真っ暗になるまで盛り上がりました。僕は、世界的にも知られている「上を向いて歩こう」と日本の歌「花」を、交換するプレゼントに添えて力いっぱい歌いました。

三日目は、ウエストミンスター寺院に行ったことが思い出に残っています。また、百五十九歳まで長生きしたオールド・バーのお墓や、ダーウィンのお墓が目についています。そして、ロンドンでの思い出をバックの中にしまい、次のパリへ向かう準備をしました。

8月25日から31日までの7日間、河内中2人、金江津中2人の4人の生徒と千葉県芝山町の中学生4人の8人が、イギリス、フランス両国の空港の見学や、それぞれの国の中学生との交流をしてきました。

これは、「空の日」を記念する事業の一環―「空の日」中学生海外主要空港見学事業―として派遣されたもので、その感想文を今月号から1人ずつ紹介していきます。なお、感想文は紙面の都合上、一部省略して掲載してあります。



▶フランスの中学生との懇親会

四日目は朝早く起床し、ドーバー海峡の海底を潜るユーロスターに乗り込みました。車内はとても静かで、揺れることもそんなにありません。その中で僕は、コーラをこぼすという恥ずかしい失敗をしてしまいました。

た。
ロンドンとパリを約三時間で結び、二十分間暗い海底を走るとフランスの大草原が目の前に映りました。パリの北駅に到着すると、また違った景色で建物がとても大きく、道路も石畳でした。

パリでは、ベルサイユ宮殿やエッフェル塔が思い出に残っています。特にエッフェル塔は、ぎゅうぎゅう詰めエレベーターに乗って、最上階に昇ったことが忘れられません。そのほか、シャンゼリゼ通りもきれいにアーケードを飾ってありました。

パリでも、中学生と交流をしま

した。世界の中でも大きいシャルルドゴール空港へ、日仏の中学生を乗せたバスは向かいました。映画を観て、空港のことを教えてもらいました。その夜、パリでも懇親会を開き、歌やプレゼントの交換をしました。パリの友達が感動し、ほっぺとほっぺが触れるあいさつをしてくれました。このようなことは、二度とないかもしれません。最後に、全員の集合写真を撮り会を閉じました。仲良くなった友達が帰っていく背を見て、一週間で一番さみしくなっていました。

六日目になり、ヨーロッパ見学

の最後の日になりました。僕はこの一週間を短く感じ、もっとヨーロッパのことが知りたくなりました。ぜひもう一度行きたいと思います。この旅で学んだもの、考えたことをこれからの人生に役立てていきたいと思っています。

さらに、八人の友達と親しくなれたことが最高の思い出です。そして、最高の一週間をありがとうございました。



土地価格を公表

茨城県から、平成九年の地価調査結果（基準地価）が発表されました。これは、各地域の基準地の価格を公表して、土地取引の目安にしていだくものです。

基準地価は県があらかじめ

格として発表しています。

設けた基準地を、毎年七月一日現在で県が委嘱した不動産鑑定士が評価判定し、その結果を発表するものです。また、国土庁でも同様の調査を毎年一月一日現在で行い、公示価

河内町の基準地は三カ所あり、基準地の価格ほか周りの土地の利用状況などを細かく記した関係書面は、役場にそろえられています（今回発表のものは、後日県から送付）。

基準価格

地 番	1㎡当たりの の 価 格	用 途
金江津字大島4148番13	37,500 円	住宅地
生板字北本田5158番	36,300	〃
源清田字新橋1619番	29,500	〃

いい感じ

元気な体その心

—10月は「体力づくり強調月間」です—



9月定例会

諸報告

平成九年第三回定例会が、九月九日から十二日まで開かれ、土地開発公社の事業計画についてなどの報告三件、一般会計補正予算などの議案六件及び議員提出議案六件が審議され、すべて原案どおり可決されました。また、冒頭で野高町長が諸報告を行いましたので、その概要をお知らせします。なお、一般質問については、次号でお知らせします。



去る六月二十五日から七月四日

までの十日間、郡町村会主催により、まず海外行政視察に顧問としてアメリカ・カナダを視察してまいりました。皆様方から心温まる激励をいただき、所期の目的を達成し無事帰国することができましたこと厚くお礼申し上げます。

七月一日には、第二栄橋有料道路建設事務所の開所を行ったところであり、これにより早期完成を念願するところであります。

J・A稲敷連根部金江津支部総会、および、金江津支部30周年記念式典が七月五日、成田市で行われました。金江津支部におかれましては、売上げが二億円達成ということで、農家の皆さん方にはこの三

十年間大変な努力があったものと思います。これからも河内町のレンコンの名声を高めていただきますようお願いを申し上げます。

八月二十一日、河内町観光協会の設立総会が開催され、規約、役員、事業計画等が承認されました。現在のところ、会員は六十二名でありますが随時会員を募集していくところであり、皆様方にもぜひ加入していただきますよう、お願い申し上げます。役員には会長として不肖私が、副会長に商工会長神崎氏、区長会長秋山氏が決定しました。今後の運営につきまして皆様方のご協力方よろしくお願い申し上げます。

次に、第三セクターによる「株式会社 ふるさとかわち」の発起人会会議を、八月六日に開催したところであり、九月十日設立

総会を開催する運びになり、近日中に正式に発足いたします。これにより米の集荷、販売、そして農家の所得の向上を図り町の活性化に寄与するものと確信いたしております。

浄玄橋の架け替え工事につきましては、龍ヶ崎土木事務所長との話し合いをもち、また、用地交渉につきましても地権者の了解を得たところであり、県としまして平成十一年度完成を目指しているところです。

また、各種団体におかれましては、ほぼ総会等も終わりました。事業計画等も承認され、会員の皆様方にはそれぞれの立場でご活躍をいただいているところであります。が、町発展のためにもますますのご活躍をご祈念申し上げます。諸報告を終わります。

9月

町長の動き

- 1日(月)庁議
- 7日(日)河内中体育祭
- 8日(月)理科作品展表彰式
- 9日(火)定例会(12日)
- 10日(水)株式会社ふるさとかわち創立総会
- 12日(金)議長海外研修壮行会
- 16日(火)寿人生大学、交通対策協議会
- 17日(水)金江津中体育祭
- 19日(金)農振会議
- 21日(日)金江津・長竿・源清田小運動会
- 22日(月)太子講
- 25日(木)議長海外研修見送り、交通安全街頭キャンペーン、分団長会議
- 26日(金)新採職員研修講師
- 27日(土)源清田・金江津保育所運動会
- 28日(日)生板小運動会
- 29日(月)交通安全街頭キャンペーン、第3回ゲートボール大会、食生活改善推進員連絡協議会研修(30日)

報告

補正予算の 専決処分を承認

下水道事業の受益者分担金の一括納付者が、全体の八十五パーセントを占め予定していた報償費に不足が生じたため、下水道事業特別会計予算の総額に歳入歳出それぞれ九百三十万円を追加補正しました。

また、一般会計についても、県会議員補欠選挙や株ふるさとかわち設立のため、歳入歳出それぞれ三千百六十一万四千円を追加補正しました。

土地開発公社 事業計画について

県道河内・龍ヶ崎線拡張工事に伴う代替用地の取得、および、処分に関する事業計画を定めました。

議案

消防団員の 退職報償金を引き上げ

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部

を改正する政令が公布されたことに伴って、消防団員の退職報償金を引き上げました。

ヘルパー派遣費用 負担基準を改正

国のホームヘルパー派遣費用負担基準が改訂され、町の派遣費用負担基準も改正しました。

医療福祉費支給に 関する条例を改正

母子家庭の母子の対象者を拡大し、指定訪問看護に係る医療福祉費支給の現物給付化を平成十年一月から実施することに伴い、関係する条文を改正しました。

一般・特別会計予算を補正

一般会計は歳入歳出それぞれ一億一千二百万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ四十九億六千七百三十八万三千円としました。

歳入の主なものは、老人保健特別会計繰入金二千九百六十五万八千円、前年度繰越金七千九百八十三万五千円です。

歳出の主なものは、農林水産業費の農産物産地育成事業費二千九百三十六万三千円、土木費の道路新設改良費二千六百六十九万九千円、

教育費の学校建設費三千三百六十五万八千円です。

国民健康保険特別会計は、歳入歳出それぞれ三百二十八万円を追加補正しました。また、老人保健特別会計は、歳入歳出それぞれ二千九百六十五万八千円を追加補正しました。

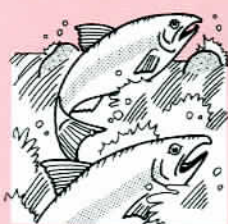
可決された 議員提出議案

- ▽郵政事業分割・民営化に反対する意見書の提出について
- ▽国有林の民営化に反対し、国有林の再生を求める意見書の提出について
- ▽ゆきとどいた教育の実現のための意見書の提出について
- ▽道路特定財源の確保に関する意見書の提出について
- ▽「霞ヶ浦の水質保全対策」に関する意見書の提出について
- ▽議会制民主主義を守るための特別決議

人事異動

十月一日付で町職員の人事異動がありましたので、お知らせします。(一)内は旧所属です。

- 総務課
 - 課長補佐 秋山豊(企画財政課長補佐)
- 産業課
 - 課長 伊藤俊也(生涯学習課長)
 - 課長補佐 萩原治夫(生涯学習課長補佐)
- 民生課
 - 中村ひろみ(生涯学習課)
 - 課長 秋山栄(産業課長)
- 生涯学習課
 - 課長 小川輝文(総務課長補佐)
 - 参事 池田昇(産業課参事)



10月1日〜12月31日
赤い羽根共同
歳末助け合い
募金運動期間

ご協力をお願いします。

かい かん かい かん かい かん
ああ 快汗！ 快喚！ 快感！



河内町民運動会

秋はやつぱりスポーツの秋
 —恒例の『町民運動会』が
 「体育の日」の十月十日、総
 合グラウンドで行われた。
 三連覇を目指す第四分館、
 かつて五連覇を達成したこと
 もあり昨年は二点差に泣いた
 第三分館、過去に優勝したこ
 ともある第二分館、実力上位
 の第一分館、そして、ここ一
 番にかける第五・第六・第七分
 館と、深紅の優勝旗をめくっ
 て思いは様々。
 子どもからお年寄りまで、
 多くの町民が見守る中競技は
 開始され、前半戦から着実に
 得点を重ねリードを広げてき
 た第二分館が三年振りに優勝
 旗を奪還。準優勝は第六分館、
 三位は第三分館だった。



▲四人の呼吸が大切です

▼みんなでジャンプー目指すは
 日本記録？



▼なりふり構わずゴールを目指す

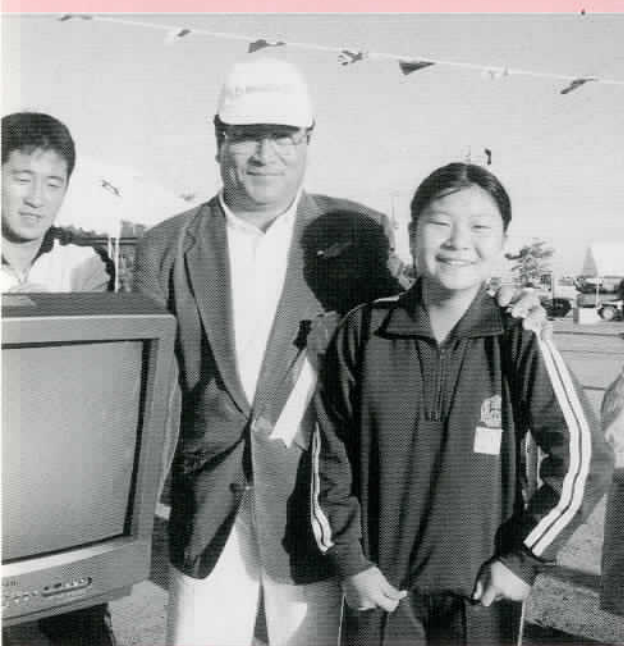




▲第三分館によるパフォーマンス「ミッキーズ・ショー」



▲“お年寄りパワー” さく裂一玉入れ



▼大会終了後の恒例のウルトラクイズー大型テレビを
獲得したのは、金江津小六年の椿ミツちゃん

▼お母さん頑張って！ゴールはまだ先よ



選手のみなさんごくろうさまでした。来年もよろしく！

ぼくの わたしの

夢

[源清田保育所]



うえはら かずや
上符 一也くん
郵便屋さん



ただ ひろあき
多田 広真くん
車屋さん



のちと たかひろ
野元 隆彬くん
大工さん



もて けんぺい
茂手木耕平くん
ユーシャオーダグーン



はせがわ たかゆき
萩野谷一貴くん
タイヤ屋さん



くまがい まみ
熊谷 美保ちゃん
リンゴ屋さん



さいとう ゆみ
斉藤亜裕美ちゃん
お花屋さん



しのだ まみ
篠田 黛美ちゃん
ケーキ屋さん



のなか りん
野中 碧生ちゃん
お花屋さん



まちだ ともみ
町田 友美ちゃん
お花屋さん

ウサギとオオカミも交通安全

交通安全教室



九月十一日、幼い子どもたちを交通事故から守ろうと、長竿保育所で保育所に通う子どもたちとおばあちゃんらを対象に、交通安全教室が開かれました。

教室では、龍ヶ崎警察署の交通巡視員のおねえさんから、交通安全に対する心構えや飛び出しなど交通事故の恐ろしさなどの話や映画を上映した後、ぬいぐるみのウサギとオオカミが登場。ウサギとオオカミは、正しい横断歩道の渡り方や悪い渡り方などをおもしろおかしく演じ、たのしく交通安全の勉強をしました。

ペタンク・輪投げで汗を流す

高齢者スポーツ祭り



九月三十日、総合グラウンドを会場に第一回高齢者スポーツ祭りが、長寿クラブ連合会主催により行われました。これは、「老人クラブ21世紀プラン」に基づき長寿社会にふさわしい健康観とシニアスポーツの普及などをおして、健康で生きがいのある生活を目指すものとして行われたものです。

競技は、ペタンクと輪投げの二種目でそれぞれ長寿クラブごとに争われ、ペタンクの部は一位が十三間戸B、二位が生板寿会でした。輪投げの部は一位が長竿第二A、二位が長竿第二Cでした。

ま ち の で き ご と

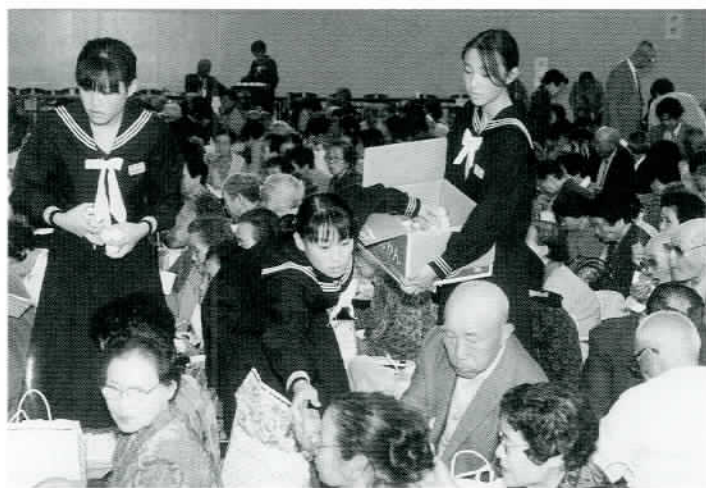
まちのできごと

長寿を祝い 敬老福祉大会

十月五日、金江津中学校体育館を会場に町内に住む七十歳以上のお年寄りをお招きして、敬老福祉大会が行われました。

大会では、野高町長はじめ来賓の方々のお祝いの言葉の後、長寿褒賞（九五歳以上・八人）や米寿褒賞（八十八歳・三十一人）、傘寿褒賞（八十歳・八十八人）、高砂夫妻（共に八十歳以上・十

◀お年寄りを接待する中学生のボランティア



◀お礼の言葉を述べる古手進吾さん



五組、前年受賞者を除く）の表彰が行われ、町長から褒状と記念品が手渡されました。最後に、招待者を代表して古手進吾さんが、健康に注意し、少しでも社会のために奉仕させていただくと、お礼の言葉を述べました。

式典後は、下金江津演舞会・利根川団十郎一座の演芸ショーや奈津やよいの歌謡ショー、ニュートリオザパンチョのコントなどのアトラクションが行われ、楽しい一日を過ごしました。当日は、河内中・金江津中学校の生徒の皆さんなどがボランティアとして参加、お茶などの接待をしてくれました。

また、記念品とともに小学生からの「おたより」や、中学生からの「メッセージ」がお年寄り一人ひとりに配られました。

はいく

かわち俳句会

秋うらら一人よがりの句に酔えて
部屋もよう替えて九月の色に住む
人の世の先行知れぬ秋の雲
日の出するまでの生命の白露かな
先を行く犬の身ぶるい露しぐれ
指折りて記憶をたどる夜長かな
暮れ早し利根の流れに星月夜
まん月に余生うつして一人酒
なよなよと夢に好みの秋桜
黄昏のふち取雲や法師蟬
留守まもる母のまろ寝や法師蟬
齡重ね家族に感謝敬老会
風流となれぬさだめの芋の露
悠々と黄金波敷くおらが里
それぞれの運命そのまま秋立ちぬ
枝豆に托して母の筆の跡
米づくり一途に生きし秋の風
蔓珠沙華花は葉を見ず燃て咲く
衰える声もありけり秋の蟬

津根としお
山本かつ
篠本しげる
吉田四郎
鴻野三郎
鴻野たけ
諸岡勇
中山千代
平川和楓
飯島ヨシノ
本橋澄江
大森つや
田中白茅
田口庄司
田沼和子
神崎勉太郎
大塚一重
石井一江
鈴木桐葉

ごみ

「捨てる」社会から
「生かす」社会へ

—リサイクル推進月間—

健 診 — 受けたままにしていますか

保健センターから お知らせ

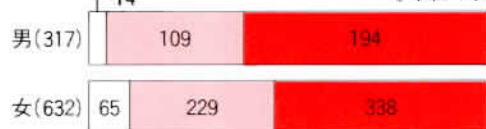
町では、八月十八日から二十一日まで、総合健康診査を実施しました。受診者数は、基本健康診査が九百四十九人、肺がん・結核検診が九百六十七人、胃がん検診六百十四人、大腸がん検診七百三十八人でした。その結果については、左表のとおりです。

健 診 結 果 の 内 訳

□ 異常なし □ 要指導 ■ 要医療

1. 基本健康診査

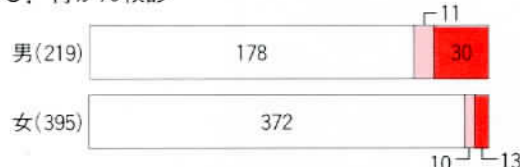
[単位:人]



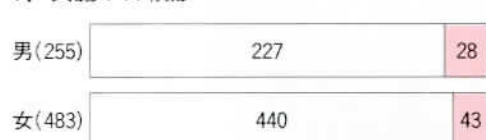
2. 肺がん・結核検診



3. 胃がん検診



4. 大腸がん検診



増えている高脂血症

年々、河内町でも、血液中の脂肪分、つまりコレステロールや中性脂肪が高い状態である人が増えています。この状態を「高脂血症」といいます。

健康診断は、生活習慣病の早期発見など、体の異常の有無を発見する目的で行われます。また、それとは別に、検診結果に応じて生活習慣を軌道修正するよい機会でもあります。そして、検査結果に一喜一憂するのではなく、その後の健康維持のために、あるいは症状の悪化を防ぐために自分にあつた生活を知ることが大切です。

善玉を増やし、悪玉を減らす生活習慣7か条

- 1 動物性脂肪の多い食品は避け、リノール酸を多く含んだ植物油をとる。バターよりはマーガリンを、マヨネーズよりはドレッシングを。目で見てわかるような脂身は食べない。
- 2 サバやイワシなど青魚の魚を積極的にとる。血栓を予防します。
- 3 卵は1日1個以内に。魚の卵(タラコ、スジコなど)や生クリームなどもひかえめに。
- 4 プロセスチーズ、動物の臓物(レバーなど)もひかえめに。
- 5 適度な酒は、悪玉の増加をおさえる。ただし飲みすぎは中性脂肪を増やすので逆効果。
- 6 肥満を避け、禁煙を。肥満や喫煙は善玉を減らします。
- 7 生活の中で積極的に運動を。運動は善玉を増やし、悪玉を減らします。

高くても低くてもいけない 総コレステロール値

コレステロールは細胞をつくる成分として、また、ホルモンなどの原料として大切な役割を果たしている脂肪の一種です。ですから、少なすぎると肝臓や脳、血管などに栄養がいかなくなり、脳卒中が起りやすくなります。多過ぎず少な過ぎず、ほどほどに保つことが健康の秘けつです。

コレステロールには、動脈の血管

中性脂肪と

コレステロールの関係

血液中に中性脂肪が増えると、善玉コレステロールが減ってきます。それだけ、動脈硬化を促進するといえます。

この中性脂肪を増やさないためには、太り過ぎやアルコールの飲み過ぎ、糖分のとり過ぎに気をつけてください。

ます。コレステロールも中性脂肪も体に必要なエネルギー源ですが、あまり過ぎると動脈硬化をひき起こし、高血圧や心筋梗塞などさまざまな病気の原因となります。

善玉を増やし悪玉を減らすように、食生活を中心とした生活改善をすることが大切です。

町の歴史 あれこれ ③

町史編さん嘱託員 鈴木 久

河内の和算

— その 1 —

利根軒一等門人福田政吉

福田嘉兵衛家文書のなかに「算法記」と題する写本があります。内容は和算の問答集で、例えばこんな問題がのっています。「永相場之事、但シ両錢五貫六百文、一、米兩ニ壱石六斗之時八斗四升之代金問、答式分ト百三拾八文」といった具合です。これは簡単なものですが、江戸時代、和算は極めて高度な代数学、幾何学の水準に達していました。関孝和のことはよく知られていますが、各地にたくさん流派があり、互いに競い合っ

ていました。

この写本の裏に、「享和三歳（一八〇三）、癸亥正月改、利根軒一等門人、福田政吉」という記載があります。政吉とは年代からみて、あの漢学者福田錦齊先生の親び人と思われるです。それでは「利根軒一等」とはどういう数学者だったのでしょうか。

利根軒一等門人の算額

成田山史料館発行の『千葉県の算額』（昭和四五年刊）に載っている「房総数学家の系譜」をみますと、金江津派の筆頭に利根軒一等の名があり、その直系に梅田祐仙名がみえます。利根軒一等はいつごろの人かはつきりしませんが、下総町の滑川観音堂に奉納された算額（和算家が研究問題を額に書いて社寺に奉納したもの）に金江津邑利根軒一等門人六十七名の名を記したものがありません。

現在は失われて見ることはできませんが、『千葉県の算額』には収録されています。それは寛政八年（一七九六）六月のもので、門人で河内関係のものを抜き出してみますと、金江津村の福田恒蔵、藤

成田市飯田町の県道沿いにある飯島武雄の墓



ヶ崎平兵衛、梅田祐仙、片巻村の大坂平吉、平川村の塚本内記らの名が見えます。福田恒蔵と先に挙げた政吉との関係は分かりません。

利根軒一等と梅田祐仙

利根軒とその第一の弟子梅田祐仙の二人にまつわるエピソードが福田三郎家文書の『金江津史略』に載っています。それによると、利根軒は鈴木姓で、金江津にあって算書初本一二巻を著し、その門に学ぶ者が多く、年少のころ眼を患い、長じて遂に両眼を

失ったので、按摩をもって生活の糧とし、その間数学を講じていたといえます。夏の蒸し暑い晩は屋外で講義が行われたが、たまたま南風が灯火を吹き消した時、弟子たちは騒いだのに、独り竹尾友仙（梅田祐仙のこと）だけが動ぜず、先生の声に応えていた。利根軒が弟子たちを咎めて「何ぞ生眼の不自由なるや」と言えば、友仙はにっこり笑って、「迂生（よせい）少年より眼なし」と、だから先生の言う事がよく分かる、「余にして

先生の伝を得ずんば誰をか」と、述べたといえます。事実、友仙は利根軒の伝を得て、後居成田に移したため、金江津では利根軒の跡を継ぐものなくなったと記されています。
梅田祐仙こと飯島武雄の墓
成田市飯田町の県道沿いの大坂家の墓地に、門人たちが建てた飯島武雄の墓があります。その墓碑銘によると、またの名を梅田祐仙といい、安永四年（一七七五）金江津村に生まれ、通称武右衛門、利根軒一等の門人、文化十一年頃水害の地を逃れて成木新田の台地（墓地のあるあたり）に移り住んだとあります。その地の名主大坂久右衛門が開いた私塾成木塾で、算学のみならず国文学をも教授しました。成田の久住飯岡に住む田園歌人神山魚貫も彼に学んだといえます。弘化三年（一八四六）七月、七十二歳で亡くなり、大坂家の墓地に門人たちが墓碑を建てました。著書には『算法理解教』（天保四年刊）があります。
このように金江津派算学は利根川をこえて広まっています。

ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1

水 道 課 ⑧4 2 3 6 1

つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6

学校教育課 ⑧4 3 3 2 2

生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3

(中央公民館)

給食センター ⑧4 2 8 4 5

福祉センター ⑧4 3 6 9 9



生活

忘れないでね
現況届の提出

現況届(国民年金・厚生年金保険受給権者現況届)は、年金受給者の生存について確認するために、毎年誕生日の月初めに社会保険業務センターから送られてきます。この現況届を月末までに提出しないと、年金が停止されてしましますので必ず提出しましょう。

また、基礎年金番号の導入により、国民年金と厚生年金の現況届がこれまで別々に送られてきましたが、今年から一枚だけで証明できるようになりました。

問合せ 住民課年金係

10月の納税

- ◇ 国民年金保険料 7 期 ◇
 - ◇ 町 県 民 税 3 期 ◇
 - ◇ 国民健康保険税 4 期 ◇
- 徴収日は10月31日です。

税理士会が
無料相談を実施

関東信越税理士会龍ヶ崎支部では、十一月十一日から十七日までの「税を知る週間」の行事として、税に関する無料相談を実施します。相談場所は、各税理士の事務所です。

日 時 11月11日(火)

午前10時～午後4時

問合せ 税理士会龍ヶ崎支部
⑧64-8660

国民金融公庫の
二つのローン

国民金融公庫では、事業と教育の二つのローンを取り扱っています。

事業ローン

「講演会」河内町が生んだ歌人

大野誠夫をしのぶ

「現代短歌史における大野誠夫の位置」

川村ハツエ氏 流通経済大学講師・日本歌人クラブ中央幹事

「父・大野誠夫の思い出」

大野曜吉氏 日本医科大学教授

日 時 11月13日(木) 午後1時

会 場 環境改善センター

大野誠夫は大正三年、当時の生板村の大地主大野三郎の四男に生まれた。生家は、利根川べりの藤蔵河岸にある。長塚節に次ぐ代表的歌人といわれ、第一歌集「薔薇祭」は、戦後の記念碑的歌集と評価された。兵たりしものさまよえる風の市

白きマフラーをまきぬたり哀し

この歌で、戦後歌壇に彗星のごとく登場した大野誠夫は、飽くなき真実探求の末、昭和五十九年二月七日、六十九年の生涯を閉じた。

主 催 町史編さん委員会

問合せ 生涯学習課

ゲートボール部員募集

だれにでも気軽に楽しめるゲートボールで、汗を流しませんか。問合せは生涯学習課、または、ゲートボール部長 木内忠(⑧84-2257)まで。

休日診療 当番医

◇江戸崎地区 (市外局番0298)

* 古橋医院を除く

【10月】

26日 坂本(美)医院 92-2627

【11月】

2日 坂本(隆)医院 92-2232

3日 江戸崎病院 94-2611

9日 古橋医院 0299-78-3770

16日 和田医院 94-2412

◇竜ヶ崎地区

* 上段が内科、下段が外科です。

【10月】

26日 若松内科胃腸科 64-0533

竜ヶ崎医院 62-0550

【11月】

2日 山村医院 66-0555

秋本脳神経外科 64-3311

3日 八代内科医院 64-1710

青木医院 64-3131

9日 三石クリニック 62-2234

菊地整形外科 64-6111

16日 山本医院 66-3348

さくらクリニック 65-1211

* 診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。



輝いて 河内いきいき祭

11月1日(土) ~ 3日(月)
中央公民館・総合グランド

1日~3日

- 美術展 ●文学展
- 児童生徒作品展 ほか

2日

- NHKスポーツデイ
・エアロビック・ジュニアバスケット教室・ジュニアバレーボール教室・ドッジボール大会
- NHK公開セミナー
“きょうの料理”

3日

- ちびっ子相撲大会
- 芸能発表会
- カラオケ大会
- 歌謡ショー
・玉川カルテット・富士美咲
・利根川団十郎一座 ほか

海外旅行ほか豪華商品が当たる

大抽選会

3日 午後2時20分

使ってみませんか
点字の名刺

福祉センター内の福祉作業所では、印刷された名刺に点字を入れる作業を始めました。通所者が丹精を込めて点字を名刺に打ち込みます。

料金 一セット(100枚)につき一、五七五円
問合せ 福祉センター

・融資限度額 四、八〇〇万円以内
・利率 年二・五%
・教育ローン
・融資限度額 学生・生徒一人につき一五〇万円以内で入学時、在学中の資金として
・利率 年二・七%
問合せ 国民金融公庫土浦支店
☎ 0298-2214141

善意のご寄付

社会福祉協議会へ
・北尾君光様 一八、四〇〇円
・マリンスポーツ部
NORA様 四五、八四七円
(チャリティーフエステ
バルの収益金)

'97文化講演会

「親と子の 幸せづくり」

講師 稲田政雄氏
法務省人権擁護委員

■日時 11月16日(日)
午後1時30分

■会場 環境改善
センター

■主催 青少年育成河内町民会議
■問合せ 生涯学習課

11月のゴミ収集カレンダー

資 源 回 収 日				燃えないごみ収集日			
A地区	11、25	D地区	4、18	A地区	20	D地区	6
B地区	12、26	E地区	5、19	B地区		E地区	
C地区	13、27			C地区			
燃えるごみの収集日				粗大ごみの予約収集日			
全地区	毎週月曜日と金曜日			11月中の予約ー12月6日			
■問合せ 都市計画課環境衛生係				☎84-2111 内線155、156			

戸籍の窓 9月届出分(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
稜 りょう	篠崎 健一	幸谷
紗 さ	篠田 義弘	十三間戸
奈 な	後藤 和巳	高

おくやみ

氏名	年齢	地区
山崎 晃	81	上金江津
川瀬 とし	86	外丸田
四月朔日 ひさ	75	下組
田口 省吾	86	砂場
栗山 寧	82	早井
重田 四郎	77	和銅谷
石原 なみ子	54	下加納
山澤 竹夫	87	堤
石野 幸子	51	保村

*掲載を希望されない場合は、届出の際に
申し出てください。

町の人口と世帯

平成9年10月1日現在	
人口	12,110人(-2)
男	5,985人(±0)
女	6,125人(-2)
世帯数	3,169戸(+1)

文化財

④

かわちの



阿弥陀如来坐像

所在地 源清田1615
所有者 泉福寺住職 廣瀬孝泉氏

像の高さは二九・〇センチで、漆を塗った上に金箔をはった寄木造り。肉付きはふっくらとして張りがあり、衣文は深めに刻まれ写實的、手足などは巧みに造られている。

製作年代は鎌倉時代・十三世紀で、作者は不詳。泉福寺は永正八年(一五一二)、生板の妙行寺四十四世慶教が開山したもので、以来、当山の本尊として伝えられているが、明治初年の火災により、一切の記録を焼失してしまったため、由緒は不明である。

広報

かわち

■編集 河内町秘書広聴課

〒300-13

平成9年10月15日発行

茨城県稲敷郡河内町源清田1183